



洪水情報について

この地図は、大雨によって河川などが増水し、水があふれた場合の浸水予測結果(平成17年7月 国土交通省関東地方整備局霞ヶ浦河川事務所作成)に基づいて、浸水する範囲とその程度、ならびに各地域の避難所を示し、市民の皆さんの避難などに役立つように作成したものです。

想定している大雨の規模は、概ね100年に1回程度起こる大雨の降雨実績(昭和13年6～7月・霞ヶ浦流域8日間、総雨量600mm)をもとに作成したものです。

洪水の予想される区域およびその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化、および河川・堤防の整備状況により変化することもあります。

したがって、大雨が降ると、常にこの地図のような浸水があるというものではありませんが十分注意してください。

大雨の際には、市から各種避難の呼びかけが出る場合もありますので、情報には十分注意を払いましょう。